

2015. 3. 20 配信

児童養護施設等サポーター通信

▼児童養護施設等サポーターホームページはこちら▼

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei-unei/kocho-koho/event-calendar/bosyu/kodomo/jidou-yougo-spt/>

平素は岐阜県児童養護施設等サポーター事業に格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

本メールは、児童養護施設等サポーターとしてご登録いただいたみなさまへお送りしております。

◆◆ I N D E X ◆◆

- 【1】 児童養護施設等ってどんなところ？  
～第12回 児童自立支援施設 わかあゆ学園～
- 【2】 サポートのお願い  
～児童養護施設 1件～
- 【3】 サポートのご報告  
～（有）成旺様にご支援いただきました～
- 【4】 イベントのお知らせ
- 【5】 その他のお知らせ

★★★

- | 【1】 児童養護施設等ってどんなところ？  
| ～第12回 児童自立支援施設 わかあゆ学園～

○このコーナーでは毎回県内の児童養護施設等を1件ご紹介しみなさまに子どもたちの元気な様子をお伝えします！

○今回は揖斐郡大野町にあります児童自立支援施設 わかあゆ学園をご紹介します。  
レポートをしてくださるのは、児童自立支援施設わかあゆ学園の指導員馬淵さんで

す。

◆わかあゆ学園はどういうところ？

わかあゆ学園は、岐阜県の児童自立支援施設です。児童自立支援施設は、全国で 58 施設しかありません。わかあゆ学園は、そのうちの 1 つです。

児童福祉法第 44 条には、「児童自立支援施設は、不良行為をなし、又はなすおそれのある児童及び家庭環境その他の環境上の理由により生活指導等を要する児童を入所させ、又は保護者の下から通わせて、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行い、その自立を支援し、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うことを目的とする施設とする。」と記されています。

この 1 文を読むだけでは、なにやら難しく、怖い印象を持たれる方が多いことかと思えます。しかし、実際は怖いところではありません。

ここは、過去の失敗を乗り越えて自立をしようとひたむきに生きている子どもたちが生活している場です。子どもたちは、過去の失敗を悔い改め、ときには職員や共に生活している子どもたちと衝突しながらも成長していきます。

主な活動内容は、野球やマラソン等のスポーツ活動や畑作業が中心となっています。施設内に分校があるので、子どもたちはそこで勉学にも励みます。その子どもたちに安心できる生活の場を与えて、さまざまな活動や寝食を共にするのが、私たちわかあゆ学園の職員の仕事です。

子どもと職員が共に生活し、共に成長をする、それがわかあゆ学園だと私は思います。

◆いいところを教えてください。

わかあゆ学園には、自然豊かな環境があります。

- ・春には、竹林から筍を掘り出し、つくしやよもぎを摘みます。そして、満開の桜の下で花見を行います。
- ・夏は畑で育てた夏野菜を味わい、秋には里芋やさつまいも、人参等の収穫した野菜を使った芋煮を作り、収穫祭を行います。
- ・冬は大根や白菜を漬物にし、来年のための畑作りに汗を流します。

四季を肌で感じられることは、子どもたちにとって新鮮で心が安らぐ活動となっています。また、そこから自分が生かされていることを学び、感謝の心が生まれます。こういった活動が施設内ですべて完結するようにできていることも良いところの 1 つだと思います。

◆子どもたちの 1 日の生活は？

平日は、施設内の分校へ行き授業を受けます。

わかあゆ学園の分校の先生は熱心な方ばかりですので、学園に来る前は学校をさがりがちだった子どもたちも分校での授業を楽しみにしており、学力を伸ばしています。

学校が終わると、クラブ活動に入ります。今の季節は男子は野球、女子はソフトボールを行っています。夏に施設対抗の大会が開催されるので、それに向けて必死に練習に励んでいます。

秋から冬にかけてはマラソンクラブになります。マラソンのタイムは、心の強さに直結します。楽な方に行きたがる自分の弱さに打ち克つために、走りこみます。

休日は、クラブ活動の他に、陶芸や切り絵等の創作活動、畑だけでなく園内整備も含めた作業等を行います。

自由時間には、音楽を聴いたり、職員と話をしたりとゆったりした時間を子どもたちは過ごしています。

1つ1つの活動の中で、子どもたちは被っていた仮面を外して可愛い顔に戻っていきます。

◆ どういうサポートを求めますか？

今年の8月の終わりに全国野球大会が岐阜県で開催されます。ぜひ、応援に来ていただけると子どもたちの励みになります。また、大勢のボランティアが必要となるので、こちら也大募集しております。

子どもたちへの職業体験の場の提供もお願いします。

また、6月に福祉まつりという行事が開催されます。そこでバザーが行われるのですが、そちらへの出品のご協力もお願いします。

◆ サポーターの皆さんへ一言

わかあゆ学園へのサポートをよろしくお願いします。

◆ I N F O M A T I O N ◆ .....

∴施設名 児童自立支援施設 わかあゆ学園

∴住所 岐阜県揖斐郡大野町桜大門 457

∴定員 50名

∴現員 13名

∴ (平成27年3月1日現在)

∴HP <http://www.pref.gifu.lg.jp/kurashi/kosodate/gyakutai/wakaayu/>

.....

★★★

## |【2】サポートのお願い

---

○現在児童養護施設等より1件の支援のお願いがあります。

児童養護サポーターの皆様にはぜひ温かいご支援をお願いいたします。

要請への対応が可能であれば、子ども家庭課児童養護係（連絡先下記参照）までご連絡ください。

### <児童養護施設 合掌苑>

- ・来年度、苑祭がらくた市（日時：平成27年5月17日（日））にボランティアとして、イベントスタッフ、催し物、出店等、関わりを持っていただける方を募集します。
- ・小学生の学習支援にご協力いただける方、施設、法人運営にコンサルティングいただける方、企業様、苑内の修繕、清掃、草刈り等にご協力いただける方などいらっしゃいましたらご連絡ください。

★★★

## |【3】サポートのご報告

---

○このコーナーでは、サポーターの皆様にご支援いただいた事例をご紹介します。

2月1日から3月10日までの間に1件のご支援をいただきました。

いつも温かいご支援をありがとうございます。

### ◆3月4日（水）（有）成旺様

県内の児童養護施設等が加入する岐阜県児童福祉協議会が主催の施設の新任職員研修会において、マナー講座（研修）を実施していただきました。

～研修後の施設職員のアンケートから（抜粋）～

- ・ビジネスマナーを学ぶ機会は少ないので、とても勉強になりました。
- ・ビジネスマナーは分かっていたようで分かっていなかったのが、丁寧に教えてもらうことができ良かったです。
- ・マイナスをプラスに考えることによって自分に自信ができました。
- ・短所をプラスにという考え方をしたことがなかったので勉強になりました。
- ・講義を通して新たな自分を発見できたり、仲間と共有し合えたことが良かったと思います。
- ・実践してどんどん使っていきたいです。

- ・夢を与えられる職員に慣れるよう頑張ります。
- ・自己肯定が低い子どもに話ができたら良いと思いました。

このほかアンケートからは多くの気づきの声が聞かれました。ご支援に感謝いたします。

サポーター企業様の温かいご支援を受け、その貴重な体験をもとに子どもたちは日々成長しております。

今後ともご支援の程、よろしく願いいたします。

★★★

#### 【4】イベントのお知らせ

○春風に誘われて、外にお出かけになられてはいかがでしょうか。

施設では春祭り等の準備が進められています。

皆様お誘いあわせの上、是非ご参加ください。

なお、詳細は担当までお問い合わせください。

◆平成 27 年 5 月 17 日（日）10:00～

「苑祭 がらくた市」

地域交流のイベントです。どなたでもご参加いただけます。

陶器市やフリーマーケット、ショーやミニ動物園まで、地域との交流を目的に開催します。お時間がございましたら足をお運びください。

（会場住所：郡上市美並町上田 674 児童養護施設合掌苑内）

<担当者：合掌苑 成澤（tel：0575-79-2914）>

★★★

#### 【5】その他のお知らせ

○最近、とてもうれしい報告が届きました。

今年度、児童養護施設等サポーター企業としてのご支援を通じて、施設の子どもたちと交流を深めていただいた企業様が多数いらっしゃいます。

その中で、この春、サポーター企業様に就職することになった児童がいるとの報告がありました。

